



令和4年 6月号

かわせみ

那珂川市図書館

〒811-1253

福岡県那珂川市仲2丁目5番1号

Tel (092) 954-3737 Fax (092) 954-3377

URL <https://library.mirika.or.jp/>

(携帯) [https://www.nakagawalibrary.jp/](https://www.nakagawalibrary.jp/WebOpac/mobile/index.do)
WebOpac/mobile/index.do

【開館時間】

10:00 ~ 18:00

金曜日・土曜日は20:00まで



申込受付中

令和4年度読書講座

「日常に潜む危険について考えよう」

誰にでも起こりうる日常の中の危険など、身近なことから防犯について考えてみませんか。

と き：6月12日(日) 午後2時～(約90分)

ところ：ミリカローデン那珂川2階 研修室1

講 師：那珂川市安全安心課 防災・防犯担当 職員

対 象：中学生以上

申 込：図書館カウンターと電話で受付中

詐欺電話や
性犯罪から
身を守るに
は？

地域の防犯に
貢献したい！

子どもの犯罪
被害を防ぐには？



令和4年度子どもの読書活動推進事業

「いま、なぜ本が必要か」

—読み聞かせのすすめ—

子どもの発達や成長に繋がる本の必要性についてお話しいたします。

と き：7月3日(日) 午後1時30分～(約90分)

ところ：ミリカローデン那珂川1階 和室シャクナゲ

講 師：前園敦子さん(子どもの本専門店「エルマー」代表)

定 員：大人30人(子ども同伴可)

申 込：6月1日(水) 午前10時から

図書館カウンター・電話で受付



※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、
イベントを変更中止する場合があります。

6月16日は「和菓子の日」

848年に、菓子を神前に供え、疫病退散を祈ったという
“嘉祥菓子”の故事に由来し、全国和菓子協会が1979年
に制定した。(『きょうはこんな日365日①』より)



『美しい和菓子の図鑑』

青木 直己/監修 二見書房 一般書[383.87材]

約350個の和菓子に秘められた歴史や謎、
人々の思いを、豊富な史料をもとに解き明か
す！ 季節や人生の行事、神社や寺のご利益、
歴史や文豪にちなむ菓子を紹介。



『和菓子迷宮をぐるぐると』

太田 忠司/著 ポプラ社 一般書[F材]

超理系脳の大学生・涼太が出会ったのは、
あまりに美しい和菓子。その美味しさにも
魅せられた彼は、大学院に進まずに和菓子
職人になることを決意する。製菓専門学校
に入学して和菓子作りにのめりこむが、そ
の道は奥深く…。

図書館サービス案内②

～那珂川市電子図書館～

https://web.d-library.jp/f_nakagawa/g0101/top/



那珂川市電子図書館は、デジタル資料を検索・
閲覧できるウェブ上の図書館です。

インターネットを通じて様々なデバイスで電子書籍
の貸出、予約を行うことができます。

ログイン	利用者ID：那珂川市図書館利用カードの番号 パスワード：(初期設定は西暦の生年月日)
貸出	3冊・14日間 ※期間を過ぎると自動返却されます
予約	3冊 ※取り置き期限7日間
延長	1回まで ※他の人の予約がない場合に限る

カレンダー・イベント情報

	日	月	火	水	木	金	土
6月				6/1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	7/1	2
7月	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

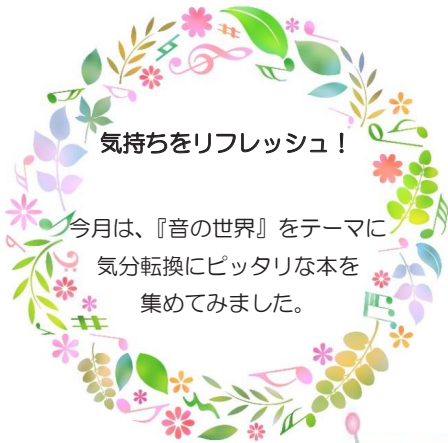
休館日

6月 駐車場混雑予報

11日（土）午後	航空自衛隊音楽隊 「ふれあいコンサート in 那珂川」
19日（日）午後	ミリカ文化公演「寺島実郎講演会」

※イベント情報の変更等により情報が変わる場合があります。

みちくさ屋の本棚



気持ちをリフレッシュ!

今月は、『音の世界』をテーマに
気分転換にピッタリな本を
集めてみました。

『楽隊のうさぎ』
中沢 けい/著 新潮社 【Fナ】

引っ込み思案の中学生、亮久。
ひょんなことから吹奏楽部に入部し、
全国大会を目指すことに…
何かに夢中になると、今までとは違っ
た世界が見えてくる。少しずつ自信をつ
けていく姿に勇気をもらえます。

と き	イ ベ ン ト	時間	対 象
6/1・15	読書ボランティア養成講座 (入門編) 講話・実技	10:30～ (約90分)	一般
6/12	読書講座「日常に潜む 危険について考えよう」	14:00～ (約90分)	中学生以上
6/30	読書ボランティア養成講座 (入門編) 交流会	11:00～ (約60分)	一般

と き	6月のおはなし会	時間	対 象
16	ごろりんらっこおはなし会	11:00～ (約15分)	0・1・2歳
4・11・18	てくてくぺんぎんおはなし会	14:00～ (約25分)	3歳～ 低学年
25	ふむふむしろくまおはなし会	14:00～ (約25分)	高学年

※詳しいイベント内容などはミリカディアや
図書館ホームページ、館内掲示をご覧ください。



『船旅の文化誌』

富田 昭次/著 文化社 一般書 [683.5 17]

司書の
気になる
本紹介。

夢と期待を乗せた客船が行き交った洋行の時代を小説やエッセー、絵はがきや旅行パンフレットほかの史料から紹介して、異国文化への憧憬と交流、華やかな出港とその後の苦難の道中、長期間の船上生活を再現する。発掘した140点の図版が旅情をかき立てる。



今月の本の紹介

『ドイツの学校にはなぜ

「部活」がないのか』

高松 平蔵/著 晃洋書房 [780.7 タカ]

日本のスポーツといえば、試合に勝つことを目標に練習し、規律を守り、大きな声であいさつをするなど厳しいイメージがある。それに比べてドイツのスポーツは老若男女問わず楽しげで、リラックスしているようにみえるようだ。日本でもそんな雰囲気の中でスポーツを楽しんでいる人もいだろうが、この違いはどこで生まれるのだろうか。

まずドイツの主たるスポーツの場はスポーツクラブで、部活ではない。部活とスポーツの大きな違いは学校内で完結しているか、それとも社会に開かれているかということにある。そのため、ドイツには引退がなく、長くスポーツを続けられる。



日本では馴染みのないスポーツクラブだが、ドイツのような総合型スポーツクラブを日本でも増やそうという動きがある。それぞれの国の文化を比較しながら、日本とドイツのスポーツがどう違うのかが分かる一冊となっている。